

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）函館林業土木協会

活動内容	五稜郭保安林周辺の環境整備を実施
1 実施年月日 : 令和4年6月17日（金） 2 実施場所 : 北海道函館市本通1丁目 五稜郭保安林（ヤチダモ林） 檜山森林管理署管内 3 参加会員数 : 檜山森林管理署 署長など3名 会員企業25社及び事務局 47名 計50名 4 活動内容 檜山森林管理署は、渡島半島南部の国有林約11万haを経営管理していますが、江戸時代末期の函館戦争の舞台で、現在は道南の観光名所となっている五稜郭の周辺にも国有林が存在しています。 この国有林は、五稜郭の築造時にアカマツなどを植栽したことを端緒とし、その後風致・保健保安林に指定され、散歩や憩いの場として多くの市民に親しまれています。 この保安林沿いには、ゴミの不法投棄等を防ぐために、森林管理署が木製の防護柵を設置していますが、当協会は昨年引き続き、防護柵の手入れと周辺の環境整備を行うこととしました。 当日は、当協会から47名が参加しました。開会式では戸沼 淳会長の挨拶に引き続き、伊藤俊之森林管理署長から「ボランティア活動に感謝する」とのご挨拶をいただいた後、防護柵への保護塗料の塗布及び清掃作業を手分けして行いました。 当日は天候にも恵まれ、新型コロナウイルス感染症対策にも留意しながら、無事予定した作業を終えることができました。 当協会では、今後も地元役に役立つボランティア活動を実施していく考えです。なお、この活動は、地元の新聞にも取り上げられました。	
活動写真	
	
当協会の戸沼会長の挨拶	伊藤森林管理署長のご挨拶

活動写真



会員企業25社・事務局から47名が参加



木製防護柵への保護塗料の塗布作業



保護塗料の塗布作業



周辺の清掃作業